

超高齢者への手術適応急増中! 注意点・事故予防を学ぶ!

# これからの手術看護の重要項目



# 高齢者ならではの 術中モニタリングのポイント

加齢変化を踏まえた観察の視点、異変を予見できる看護師へ

薊 隆文氏

名古屋市立大学  
看護学部・大学院看護学研究科  
健康科学領域 病態学(麻酔学)

東京大学農学部農業生物学科、名古屋市立大学医学部医学科卒業。名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔・危機管理医学助教、講師、病院准教授を経て現職。医学博士(名古屋市立大学)、日本麻酔科学会指導医、日本集中治療医学会専門医、日本ペインクリニック学会専門医、日本麻酔・集中治療テクノロジー学会評議員。専門は呼吸生理学(特にガス交換、麻酔ガス摂取量測定法、非侵襲的心拍出量測定法)、重症度評価法、モニタリング、慢性疼痛に対する麻薬。バスケットボール、スキー、ゴルフをこよなく愛するスポーツマンでもある。

モニターが示す数値を理解し、  
そこから予測できる病態や対応を学ぶ

## プログラム

1. 高齢者への手術適応の現状、術中管理を行う心構え
2. 【異変の予測と異常への対応】  
術中における呼吸・循環・脳機能モニタリングの基礎  
～各種モニターの読み方や数値の意味から異常への対応までレクチャー!  
1)呼吸:(パルスオキシメータ・カブノメータ・人工呼吸器モニタ・ガスモニタ)  
2)循環:(観血的血圧・心拍出量・循環血液量)  
3)脳機能:(BIS・近赤外線酸素飽和度)
3. 【手術室看護師が押さえておきたい】  
加齢による機能変化、解剖生理学的な機能変化  
1)呼吸 2)循環 3)脳機能
4. 【高齢者ならではの留意点】  
加齢による機能変化を踏まえた術中モニタリングのポイント  
～一般的なモニタリングポイントに追加して留意しておきたいポイントを学ぶ  
1)呼吸モニタリング  
●肺塞栓の早期発見と術後無気肺の予防のために  
2)循環モニタリング  
●輸液量の決定と心不全・虚血性心疾患の早期発見・予防のために  
3)脳機能モニタリング  
●脳血流維持・脳機能維持・脳梗塞の予防のために など
5. 覚えておきたい高齢者で起こりやすい事故、合併症

東京	18年11月10日(土)	LMJ東京研修センター
大阪	18年12月2日(日)	田村駒ビル
岡山	19年2月16日(土)	福武ジョリービル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 19,000円 会員 16,000円  
 税込 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

学習のねらいは

ホームページ 毎週更新

手技・判断・指導・管理の実践! 隔月刊誌 (年ぎめ定期刊行物)  
**手術看護**  
 エキスパート  
 A4判 112頁  
 入会金 3,000円  
 年間購読料 22,216円 (共に税込)

運用・活用はどうしてですか?  
**手術室のクリニカルパス、クリニカルラダー**  
 各施設で活用されているクリニカルパスやクリニカルラダー、  
 ならびにそれらを活用した  
 取り組みについて紹介します。

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> これからの手術看護の重要項目 高齢者ならではの 術中モニタリングのポイント [14747]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名 (受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日	送付住所 TEL( ) 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署 勤務先名	ご連絡をお送りします。メールアドレス	

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)